



VOL.6 特集企画

半田商工会議所は今年で創立130周年を迎えます。そこで今年度のカイギシヨゲッポウでは、「創立130周年特集」を毎月掲載します！前半では、当所が創立した1893年～現在に至るまでの当所の歴史を、世界や半田市の動きと照らし合わせながら紹介します。皆様も、一緒に歴史を振り返ってみませんか？

第6回目の今回は、2014年(平成26年)～2023年(令和5年)までの10年間を振り返っていきます。



第14代会頭 榑原 卓三
2007年11月1日～2016年10月31日



第15代会頭 榑原 康弘
2016年11月1日～2022年10月31日



第16代会頭 松石 奉之
2022年11月1日～

半田商工会議所の歩み

2014年～2023年

2014

- ・当所青年部発足50周年
- ・【知多酒で乾杯】条例化
- ・御嶽山噴火

2015

- ・集团的自衛権容認
- ・ノーベル物理学賞を日本人3名授賞

2016

- ・市内金融機関等との業務連携締結
- ・アメリカ・キューバ国交回復

2017

- ・熊本地震発生
- ・日銀・マイナズ金利を初導入
- ・当所中期ビジョン作成(動画)

2018

- ・韓国大統領選、文政権発足
- ・陸上100M競技で桐生祥秀、9秒台
- ・第八回はんだ山車まつり開催
- ・CLACITYリーニアルオープン
- ・地域別会員懇談会開催
- ・C-BPC、あいち知多半島メッセ開催
- ・27年ぶりに部会再編
- ・アメリカ大統領選トランプ氏勝利

2019

- ・天皇陛下即位、「令和」へ改号
- ・カンボジア経済産業視察実施
- ・米朝首脳会談を初開催
- ・お笑いライブ、駐車場改修等
- ・当所創立125周年(ベトナム経済産業視察)

2020

- ・消費税率10%及び、軽減税率開始
- ・ラグビーW杯日本大会開催
- ・日本代表史上初のベスト8
- ・新型コロナウイルス感染症発生
- ・はんだ元気創生融資実施
- ・通常議員総会を新型コロナウイルスの為、延期
- ・あおぞら共済リニューアル
- ・事業継続緊急支援金制度実施
- ・はんだ元気プロジェクトAction!
- ・レジ袋有料化
- ・棋士藤井聡太が最年少タイトル獲得
- ・大谷翔平大リーグにてMVP獲得
- ・アメリカ大統領選バイデン氏勝利
- ・当所女性会定款掲載
- ・河野ワクチン担当大臣半田来訪
- ・新型コロナウイルスワクチン職域接種開始

2021

- ・東京オリンピックパラリンピックを1年遅れで開催
- ・半田市SDGの宣言制度スタート
- ・半田市地域振興券発行
- ・久世市長誕生
- ・新型コロナウイルスワクチン職域接種開始

2022

- ・当所青年部定年延長
- ・当所女性会三河サミット主催
- ・議員10名増員、常議員3名増員
- ・ヤクルト村上56号本塁打
- ・サッカーW杯日本ベスト16
- ・ロシアのウクライナ侵攻開始
- ・当所創立130周年
- ・新美南吉生誕110周年
- ・第九回はんだ山車まつり開催
- ・WBC日本優勝

2023

- ・WBC日本優勝
- ・第九回はんだ山車まつり開催
- ・新美南吉生誕110周年
- ・当所創立130周年
- ・ロシアのウクライナ侵攻開始
- ・サッカーW杯日本ベスト16
- ・ヤクルト村上56号本塁打
- ・議員10名増員、常議員3名増員
- ・当所女性会三河サミット主催
- ・当所青年部定年延長
- ・新型コロナウイルスワクチン職域接種追加実施

*太字は当所に関する事柄

2016年(平成28年) 榑原康弘会頭就任

3期9年ぶりに新たな会頭として、榑原康弘(知多信用金庫・理事長※就任当時)が就任。市内金融機関等との業務連携締結後、初の連携事業として、C-BPC・あいち知多半島メッセの第1回がそれぞれ開催された。

また、会員事業所の声を直接拾う為に、正副会頭が各地域に赴き、意見交換等を行う地域別会員懇談会も亀崎地区を皮切りにスタートした。会頭が自らファーストペンギンになるという強い意識を持って、商工会議所のスタイルが変化した年でもある。

翌年には、第八回はんだ山車まつりが盛大に開催され、50万人を超える来場者があった。

当所からも青年部や女性会を中心に、運営に携わり、にぎわいの一翼を担った。



第八回はんだ山車まつり

2018年(平成30年) 当所創立125周年

この年、当所は創立125周年の節目を迎え、3つの記念事業を実施。ベトナム経済・産業視察では、当所役員議員を中心に多くの会員が参加した。当時では群を抜く高成長と安定性を示してきたベトナムを視察することで、現地の最新ビジネス事情への理解を深めると共に、今後の展望とビジネスチャンスを探り、ベトナムへの販路開拓やビジネス環境の情報を収集する機会とした。

爆笑お笑いライブ in半田では、雁宿ホール 1,300席が満員御礼。ナイツや三四郎、ハナコなどテレビで、お馴染みのお笑い芸人11組が出演。会場は文字通り笑いの渦に包まれた。

また、当所会館・駐車場改修も実施。バリアフリートイレの設置、身障者スペースの確保など、利便性を高め、誰にでも優しい会館となった。



ベトナム視察



爆笑お笑いライブin半田

2020年(令和2年) COVID-19襲来

新型コロナウイルスが世界に猛威を奮い始めた年である。緊急事態宣言が発表され、学校等は臨時休校となるなど、かつて経験したことのない事態が次々と発生し、経済にも大打撃。会員事業所の窮地を救うため、榑原会頭が陣頭指揮を執り、無利息・無担保融資である、はんだ元気創生融資の他、事業継続緊急支援金の受付対応、はんだ元気プロジェクト Action!への協力などを実施。

この頃から、会員事業所も小規模事業者持続化補助金を始めとした、各種補助金について積極的に申請をする傾向が出てきた。

国の施策も次々に打ち出され、当所としても会員・非会員問わずに支援金申請の確認、申請サポートを行った。

その後、半田市医師会・半田市医師会健康管理センターとの連携で職域接種を実施。多くの会員事業所従業員にワクチン接種を行った。



半田市への施策提案



職域接種事業に係る業務提携及び調印式

2023年(令和5年) そして迎えた当所創立130周年

2022年(令和4年)第16代会頭に松石奉之(株マツイン楽器店・代表取締役社長)が就任。新たに会頭スローガンとして、【レジリエンス】を掲げた。

重点的な取り組みとしては、中小・小規模事業者の活力強化、商都半田の再始動、商工会議所の考働力の実践、地域社会の成長、会員ファーストを基軸とした商工会議所のプレゼンス強化を挙げる。

尚、半田市では、第九回はんだ山車まつりが1年延期で開催される他、新美南吉生誕110周年の年でもある。

